

今回は4月に行われました「春の行事」を掲載いたします。
まだまだ寒い日もありますが“お花見会”では、ボランティアグループ（娛翔連）の子供達の踊りで賑やかに行われました。

SPRING

お花見会

4月7日（土）に行われたお花見会は、久しぶりに1階のリハビリ室にて全フロアー集まって行いました。その様子をご紹介します。

子供達の踊りを夢中になってご覧になっています



子供達に掛け声をかけながら楽しんでいます



お花見会昼食メニュー

- ・桜ごはん
- ・花魁のお吸い物
- ・天ぷら(きす 海老 たらの芽)
- ・ふきの煮物
- ・菜の花の白あえ
- ・いちごミルクプリン



レース食



桜ごはんの上には、桜の花びらに見立てた薄焼き卵を散らし、天ぷらにはたらの芽を加え、彩り豊かな春の訪れを感じていただけるお弁当に仕上げました。



通所フロアーでは...

お花見会の前にゲームで盛り上がりました



何をしても、皆でワイワイ！！ 楽しい♪



恒例のホッケー！！皆で大盛り上がり！！



施設長交代のお知らせ

平成24年5月より施設長が変わりました。
新施設長 菅 弘之先生よりご挨拶です。



介護老人保健施設ゆうむの施設長兼医師に就任して 菅 弘之

私は本年4月で退職された中島正暢施設長兼医師の後任として4月から勤務を開始しました。私は故郷の岡山大学医学部を昭和41年卒業後、東京大学大学院生となり電気機械工作趣味を生かして心臓研究成果を上げ医学博士となり、東京医科歯科大学助手、東京大学医学部助手、米国ジョーンズホプキンス大学医学部教授、国立循環器病センター研究所部長と所長、岡山大学医学部教授などを歴任しながら、心臓研究に没頭して国際的に注目を浴び、教科書にも引用される研究成果を挙げることが出来ました。その間非常勤医師として医療に関わった時期もありました。

65才定年後は、医師であった父親から三つ子の魂として受け継いだ「医は仁術」を実践するために、我が世代の先輩である高齢者の方々の介護保険医療に携わっています。昨今の要介護の方々、70年前の第二次世界大戦以前に誕生された方が殆どで、戦後の我が国の素晴らしい発展や繁栄に大きく貢献された世代です。その様な有り難いご貢献のお陰で、現在の日本は世界的最長寿国であり、医療や保険制度面でも国際的な注目を浴びている現状で、感謝の気持ちで一杯です。

以前は無病息災でないと言われ続けてきましたが、最近は様々な病気の研究や医療が非常に進歩して、先祖譲りの遺伝性疾患を患っていても、生活習慣が不適当であっても、早期の診断により、各人に最適な予防や治療を開始することが可能となっています。そのお陰で多病息災の高齢者が日常生活活動を維持することや適切な介護を受けることが可能となってきています。私は介護老人保健施設の理念に沿って、入所の方々の在宅復帰を目指して、ADL（日常生活動作）とQOL（生活の質）の向上により、要介護度が多少でも改善されるように、全職員と共に頑張りたいと思っています。

新入職員の紹介



このたびゆうむに配属になりました久保田と申します。ご利用の皆様がたのしく、よりお元気になれますようお手伝い出来ればと思います。どうぞよろしくお願い致します。
看護副部長 久保田 達也



このたび4月よりゆうむに転勤してまいりました高橋です。管理課、運転手が主な業務ですが、ご利用者様に楽しんで帰ってもらう事をモットーにしています。これからよろしくお願致します。
管理課 高橋 正一



4月より、通所でお世話になります小栗です。皆様と楽しく過ごしたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。
介護士 小栗 和美



1月に入職しました、野崎志津子です。一日も早く仕事に慣れ、利用者様が笑顔で楽しく過ごされる様に努めます。
介護士 野崎 志津子



安心・安全なお食事を提供できるように頑張ります。
管理栄養士 大岩 小百合



4月から通所に勤務しております。宜しくお願い致します。
介護士 樽井 裕子

2F書道教室のご様子

先生の指導のもと、皆さん一生懸命に書いています



ご家族様へお願い

- 季節の変わり目です。衣類の調整をお願いします。
- 肌着などは半袖でも良いですが、上着類は長袖をご持参下さい。ご利用者様の皮膚を守る為にもお願い致します。
- ボタン・ほつれ・ファスナーなども確認して頂き、破損等ありましたら交換をして下さいませようご協力の程宜しくお願い致します。衣類には必ずフルネームでの記名をお願いします。

次回行事予定

平成24年7月21日(土)
・納涼祭 ・ワンポイントセミナー

* 詳細は後日お知らせいたします。